

**江東区**

**第3回区民会議 実施報告書**

# 目次

第1章 「第3回区民会議」について	3	第3章 アンケート	30
1-1. 目的、スケジュール	4	3-1. 参加者の満足度	31
1-2. 開催概要	5	3-2. ワークショップの中で気づいたことや感じたこと	32
1-3. 当日のスケジュール	6		
第2章 区民意見	9		
2-1. ①水辺・緑・環境	10		
2-2. ②子育て・教育	14		
2-3. ③地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ	18		
2-4. ④保健・福祉	22		
2-5. ⑤都市づくり・交通・防災	26		

# 第1章 「第3回区民会議」について

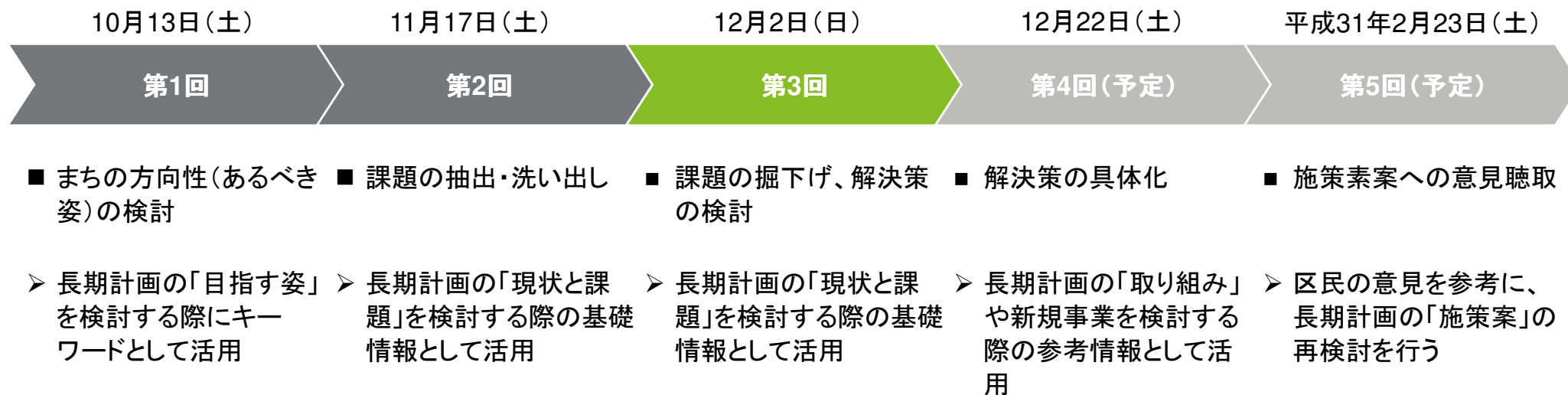
# 第1章 「第3回区民会議」について

## 1-1. 区民会議全体の目的、スケジュール

### 目的

- 平成32年度から始まる新たな長期計画の策定にあたり、住民参加の機会を確保するとともに、区民の江東区への思いやご意見を伺います。
- 区民の方からのご意見は、各施策のあるべき姿(目指す姿)の検討や施策立案に活用し、新たな長期計画へ反映します。

### スケジュール



# 第1章 「第3回区民会議」について

## 1-2. 開催概要

開催日	平成30年12月2日(日)
開催時間	13時～16時
開催場所	江東区役所
参加者	43名(男性26名、女性17名)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 第2回区民会議で出た課題について、参加者自身が調べてきたデータ・情報を共有し、課題の深掘りするとともに、新たな課題があれば追加し、課題を整理する。また、整理した課題について、優先的に取り組むべき課題をグループ内で検討し、10個を目安に付箋に書き出す。</li><li>■ 選定した10個の課題について、重要度と緊急度の観点から相対的な位置関係を検討し、課題の優先順位付けを行う。</li><li>■ 重要度と緊急度がともに高いとした課題を優先に3個の課題を選択し、自助(個人)・共助(地域)・公助(行政)の観点から、それぞれの主体が取り組むべき解決策を検討する。</li><li>■ 最後に、施策分野ごとに、各グループで選定した優先的に取り組むべき10個の課題及び、対応策を検討した3個の課題について内容を共有する。</li></ul>

# 第1章 「第3回区民会議」について

## 1-3. 当日のスケジュール (1)全体スケジュール

項目	内容	担当
趣旨説明	■ 開催趣旨などの説明	江東区
進め方説明	■ 第3回区民会議の進め方の説明	監査法人 トーマツ
アイスブレイク(自己紹介)	■ グループの中で自己紹介	参加者
話し合い(第1ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「課題の掘り下げ、絞り込み」	参加者
話し合い(第2ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「課題の優先順位付け」	参加者
話し合い(第3ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「課題解決に向けてできることを検討」	参加者
発表	■ 施策分野ごとに各グループの検討の内容を発表	参加者

# 第1章 「第3回区民会議」について

## 1-3. 当日のスケジュール (2) 検討する5つの分野

- 第2回区民会議と同様に、施策の大綱を読み替えた5つの分野について、2グループずつに分かれて検討を行いました。

### 施策の大綱

1	水と緑豊かな地球環境にやさしいまち
2	未来を担う子どもを育むまち
3	区民の力で築く元気に輝くまち
4	ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち
5	住みよさを実感できる世界に誇れるまち

### 大綱の読み替え

水辺・緑・環境
子育て・教育
地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ
保健・福祉
都市づくり・交通・防災



# 第1章 「第3回区民会議」について

## 1-3. 当日のスケジュール (3) 話し合いの流れ

- 話し合いの進め方の説明を踏まえて、3ラウンドにわたり江東区の課題や解決策について検討を行いました。

### 第1ラウンド

#### ■ 課題の掘り下げ、絞り込み

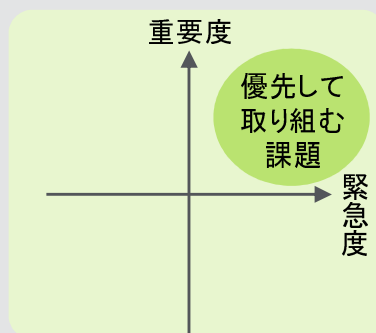
- ✓ 第2回区民会議で出た課題について、データ・情報を共有し、課題の深掘りするとともに、新たな課題があれば追加し、課題を整理する。
- ✓ 整理した課題のうち、優先的に取り組むべき課題をグループ内で検討し、10個程度を付箋に書き出す。



### 第2ラウンド

#### ■ 課題の優先順位付け

- ✓ 第1ラウンドで選定した10個の課題について、重要度と緊急度の観点から相対的な位置関係を整理し、課題の優先順位の検討を行う。



### 第3ラウンド

#### ■ 課題の解決策の検討

- ✓ 第2ラウンドで重要度と緊急度がともに高いとした3個の課題について、自助(個人)・共助(地域)・公助(行政)の観点から、それぞれが取り組むべき解決策の検討を行う。(インフラ整備など、住民や地域の関与が難しい課題は除く)



### 発表

#### ■ 検討結果の発表・共有

- ✓ 第2ラウンドで検討した10個の課題と位置関係を共有する。
- ✓ 解決策を検討した3個の課題について、個人、地域、行政が取り組むべき内容を共有する。





## 第2章 区民意見

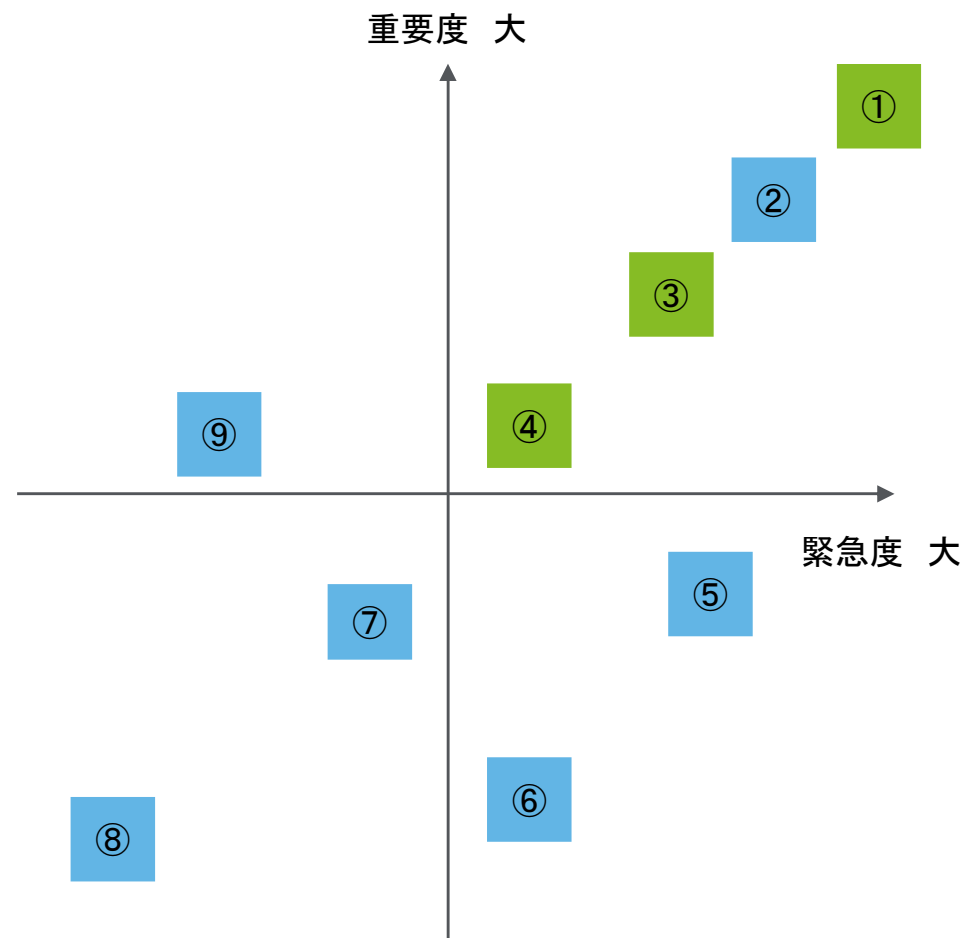
## 第2章 区民意見

### 2-1. ①水辺・緑・環境【グループ1】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

NO.	課題
①	水辺(水・川・海・空地)の利活用推進(公園・観光・交通として)
②	水辺・運河と緑・公園の連携、融合
③	区民・地域・企業の参加による緑化推進
④	運河、水辺の環境改善(水質改善、美化推進)
⑤	多目的に利用できる公園づくり(規制緩和)
⑥	接続可能な開発の取組拡大
⑦	多世代交流できる公園づくり
⑧	地球温暖化の防止
⑨	資源化、リサイクル化の推進

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題

## 第2章 区民意見

### 2-1. ①水辺・緑・環境【グループ1】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<p>■ 水辺（水・川・海・空地）の利活用推進（公園・観光・交通として）</p>	<p>✓ 区民として日常的に利用する（散歩道、サイクリングロード、フリーマーケット、遊具遊び、BBQなど）</p>	<p>✓ 案内板を作る ✓ イベントを実施する</p>	<p>✓ 野鳥、樹木の紹介・ガイドを行う ✓ ガイドマップ（ルートマップ）を作成する ✓ グランドデザインを作成する（東京オリンピックのレガシーとして活用する）</p>
<p>■ 区民・地域・企業の参加による緑化推進</p>	<p>✓ ガーデニングを行う</p>	<p>✓ 植林を行う</p>	<p>✓ 植林事業への補助を行う ✓ 企業に壁面緑化を促す（企業イメージアップの支援）</p>
<p>■ 運河、水辺の環境改善（水質改善、美化推進）</p>	<p>✓ ゴミを捨てない ✓ ボランティアに参加する</p>	<p>✓ 定期清掃を行う ✓ ボランティアを活用する</p>	<p>✓ 照明を設置する ✓ 水質改善の研究を行う ✓ 潮干狩りのできる水辺とする</p>

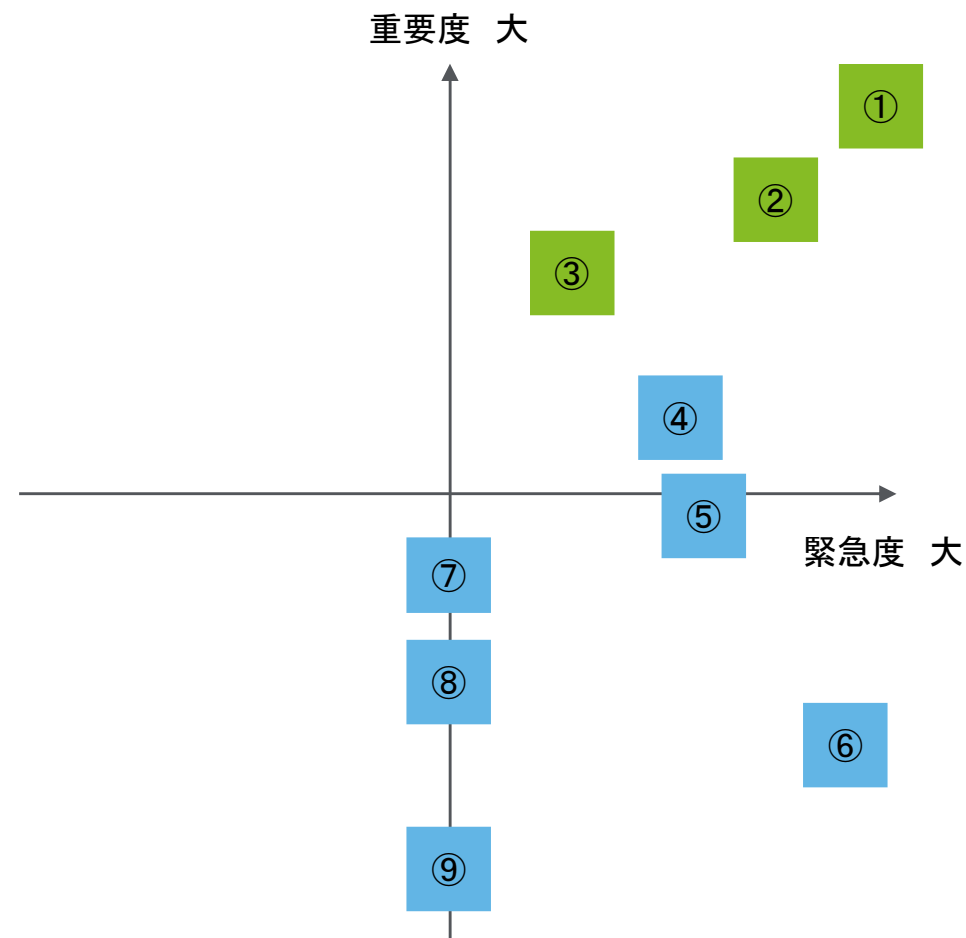
## 第2章 区民意見

### 2-1. ①水辺・緑・環境【グループ2】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

NO.	課題
①	水辺(水・川・海)の利活用推進(観光・交通として)
②	行政の一体化
③	運河・水辺の環境改善(水質改善、美化推進)
④	空き家の有効活用
⑤	小規模公園の利活用の拡大
⑥	区民・地域・企業の参加による緑化推進
⑦	水辺・運河と緑・公園の連携、融合
⑧	多目的に利用できる公園づくり
⑨	公園のPR不足

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題

## 第2章 区民意見

### 2-1. ①水辺・緑・環境【グループ2】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<p>■ 水辺（水・川・海）の利活用推進（観光・交通として）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ゴミを捨てない</li> <li>✓ 水辺利用の開発プロジェクトに参加する</li> <li>✓ 区役所に対して成功例（他地域）をPRする</li> <li>✓ 個人が極力利用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 水辺の楽しみ方、利用の仕方を地域で決める（グループを立ち上げる）</li> <li>✓ 住民合同で清掃する</li> <li>✓ 商店街の民間活用をする（ビジネスとして成り立つ企業を誘致する）</li> <li>✓ ゴミ捨てを考える</li> <li>✓ マンション管理組合について横の繋がりを強化する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 行政との関わり方としてこのワールドカフェを制度化する</li> <li>✓ プロジェクトの募集企画をする</li> <li>✓ 観光（水辺）を促進する</li> <li>✓ 制度・ルール作り、活用するための規則をなくす</li> </ul>
<p>■ 行政の一体化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 長い目で見守る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 定期的に話し合いの場をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 窓口を広げてもらう</li> <li>✓ 都市計画などにすりこみする</li> <li>✓ 学校、公共施設の多目的利用を促す</li> <li>✓ 地域NPOの立ち上げ方法のセミナーを企画する</li> <li>✓ 業務を合理化する</li> </ul>
<p>■ 運河、水辺の環境改善（水質改善、美化推進）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ゴミを捨てない</li> <li>✓ ゴミがあれば拾う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 地域での管理体制を整える</li> <li>✓ コミュニティで見守る（日替わりゴミ拾い週間）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 美化のための予算化を行う</li> <li>✓ ルール作りを行う（規制ではなく）条例？</li> <li>✓ 区外にコマーシャルしていく</li> </ul>

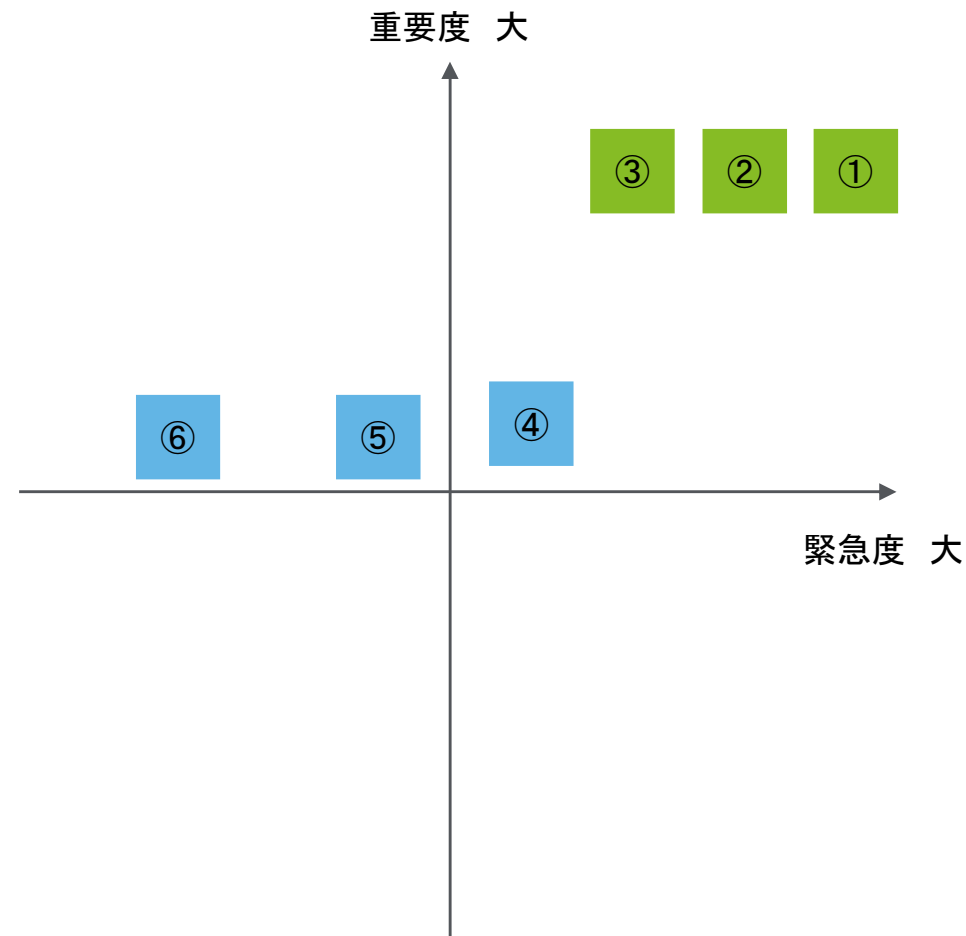
## 第2章 区民意見

### 2-2. ②子育て・教育【グループ1】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング

NO.	課題
①	児童虐待、貧困への対策
②	ニーズに合わせたこどもの居場所、遊び場づくり
③	子供の教育
④	学び続けることが可能な環境の創出
⑤	若者・青少年・こども基金の設立
⑥	困っている親子や子どもに気軽に声をかけ合う地域づくり



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題

## 第2章 区民意見

### 2-2. ②子育て・教育【グループ1】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<p>■ ニーズに合わせたこどもの居場所作り、遊び場づくり(ボール遊びなど自由な遊びの出来る場)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ こどもへの声かけ(危険な場面)を行う</li> <li>✓ 苦情も直接話し合う</li> <li>✓ 子供に関心を持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ こどもの居場所を見守る</li> <li>✓ 高齢者の方の協力を得る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 小、中学校グラウンドをさらに開放する</li> <li>✓ フリースペース(追い出されない居場所)を設ける(特に中高生)</li> <li>✓ プレーパークを設ける(自由な自己責任の遊び場)</li> <li>✓ 担い手を育成する(シニア世代に向けた地域貢献福祉大学の設置)</li> </ul>
<p>■ 児童虐待、貧困への対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 自宅開放型広場(オープンハウス)を設置する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 民生委員の協力を得る(自宅開放型広場に対して)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ フリースペース・グループホームを設ける</li> <li>✓ 虐待をキーワードとした全ての支援施策を創設する(0才～18才)</li> <li>✓ 協働事業で地域と連携する</li> </ul>
<p>■ 子供の教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 思いやりのある子供を育てる</li> <li>➢ 外国異文化に触れる</li> <li>➢ 高齢者、障害者への思いやりを育てる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 学生ボランティアを活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ボランティアの協力を得る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 外国文化との交流を主とした教育プログラムを実施する(学生ボランティアの活用)</li> </ul>

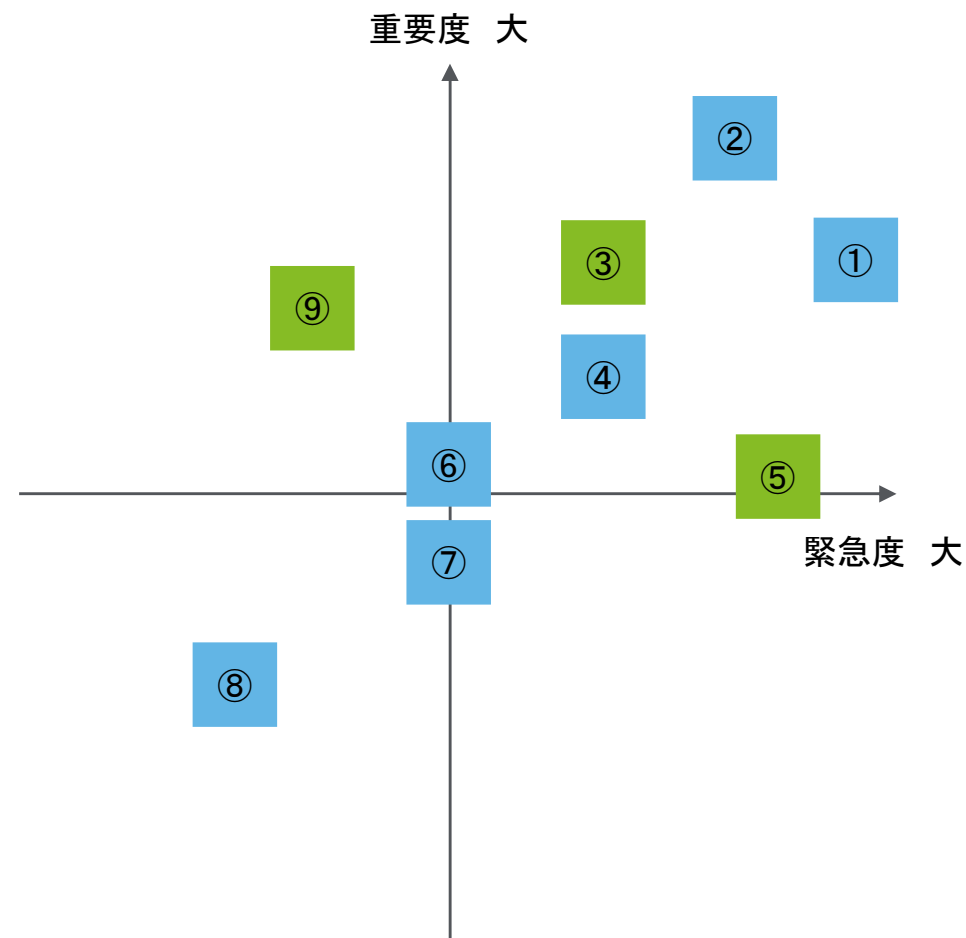
## 第2章 区民意見

### 2-2. ②子育て・教育【グループ2】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

NO.	課題
①	学校での情報の共有化システムと対応方法(いじめ)
②	周囲(学校・家庭など)に相談しやすい環境づくり
③	乳幼児保育・子育てと仕事両立の環境整備
④	虐待&いじめ対策
⑤	貧困世帯へのサポート
⑥	地域で子育てを支える環境づくり
⑦	地域で連携した教育
⑧	外国人対応(日本人側・外国人側)
⑨	生涯学習を通じた地域への参加

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題



## 第2章 区民意見

### 2-2. ②子育て・教育【グループ2】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 乳幼児保育・子育てと仕事両立の環境整備</li> <li>➢ 保育園、学校、先生支援、いじめ対策、虐待など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 孫の面倒をみる</li> <li>✓ 近所の面倒をみる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 学校の先生を支援する(地域支援本部、コミュニティスクール)</li> <li>✓ 地域を巻き込む(森の幼稚園、寺小屋)</li> <li>✓ 児童館を活用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ NPOなど支援団体との協働を行う</li> <li>✓ 志のある人への支援を行う</li> <li>✓ 保育園や幼稚園の人員を増やす</li> <li>✓ 子育て保険への取組を強化する</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 貧困世帯へのサポート</li> <li>➢ 母子家庭、貧困問題、共稼ぎ、親支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 虐待を通報先に連絡する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 子ども食堂を行う</li> <li>✓ 学童保育を行う(教育？ボランティア？)</li> <li>✓ 教育をバウチャー発行する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 母子家庭への支援をする</li> <li>✓ 組織形成の支援をする</li> <li>✓ 情報ネットワークを整備する</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 生涯学習を通じた地域への参加</li> <li>➢ コミュニティ形成(高齢者、学生、地域の方)</li> <li>➢ 外国人支援(語学)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ キーマンとなる</li> <li>✓ 意識を向上させる</li> <li>✓ 地域に参画する</li> <li>✓ 場の情報を収集する</li> <li>✓ 外国人とコミュニケーションする</li> <li>✓ 声掛けを行う(外国人)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 場所を提供する(集会所、空き店舗)</li> <li>✓ 寺小屋を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 公的場所を提供する</li> <li>✓ 場所選定を支援する</li> <li>✓ キーマンの育成を支援する</li> </ul>

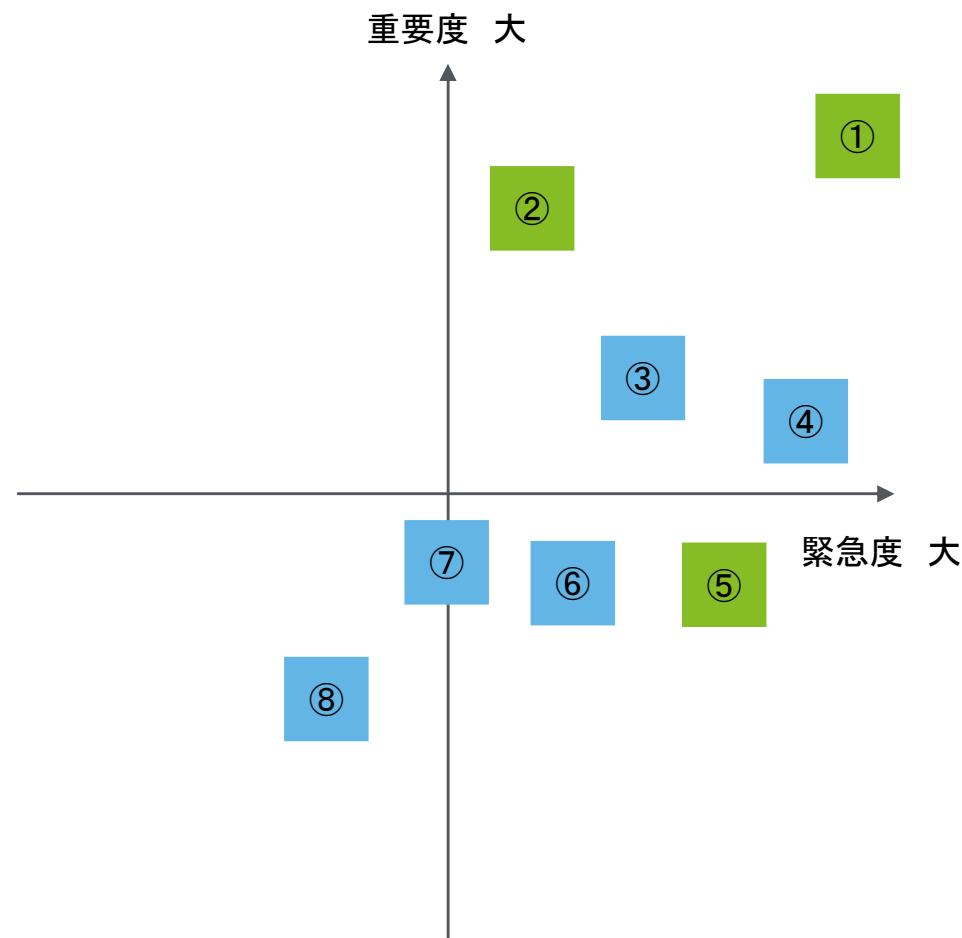
## 第2章 区民意見

### 2-3. ③地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ【グループ1】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

NO.	課題
①	もっとつながる社会
②	ブランド化により江東区を楽しくする(交通の利便性向上)
③	オリンピックレガシーの活用(スポーツにとらわれない)
④	担い手確保のための教育現場からの養成(長いスパンで産業、観光の将来を見据える)
⑤	観光産業の人材育成
⑥	関東一の多目的ホールでカルチャーの発信地に(ポストさいたまスーパーアリーナ)
⑦	江東区全体をブランド化
⑧	日本のヴェニスへ(交通・観光)

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題

## 第2章 区民意見

### 2-3. ③地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ【グループ1】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<p>■ もっとつながる社会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ お隣り、近所と挨拶し、コミュニケーションをする</li> <li>✓ 困っている人がいたら声をかけてみる</li> <li>✓ コミュニティへ積極的に参加する</li> <li>✓ いつでもだれでも集まれる、ちょっと寄ってみることができる場所をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 皆が集まれる魅力的な会合をつくる</li> <li>✓ 自治会イベントに参加する</li> <li>✓ 声かけ合ってイベントに参加する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 高齢者の社会進出を促進する</li> <li>✓ 他地域との交流イベントを企画する</li> <li>✓ 区としてのイベントを増やす</li> </ul>
<p>■ ブランド化により江東区を楽しくする</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 区の良さを各自で発信し、区民であることの誇りを持つ</li> <li>✓ 家族で区内の探検会を行う</li> <li>✓ 区の観光・スポーツ等を宣伝する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ○○な江東区の旗印のもと魅力的なまちづくりをする</li> <li>✓ 地区を知る機会を作って皆で参加する</li> <li>✓ 地域内イベントを連発する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ ○○な江東区という旗をかかげる</li> <li>✓ 中学、高校の部活に顧問のコーチを導入する有名校になれば人も集まる</li> <li>✓ 新しい視点の企画を作る</li> <li>✓ 運河の水を綺麗にする</li> <li>✓ 周辺を含めた清掃・整備を行う</li> <li>✓ もっと地域企業を巻き込む</li> </ul>
<p>■ 観光産業の人材育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 自分の子供に様々な体験をさせ、視野を広く持たせる</li> <li>✓ 区内の伝統等について知る、話題にする</li> <li>✓ 区の産業を宣伝する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 地域でイベントを行う</li> <li>✓ 区の産業・観光の魅力を発掘・発信する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 観光・産業を担うと儲かる仕組みを作る</li> <li>✓ 学校教育の現場で楽しさ良さを知らせる</li> <li>✓ 予算を多くする</li> </ul>

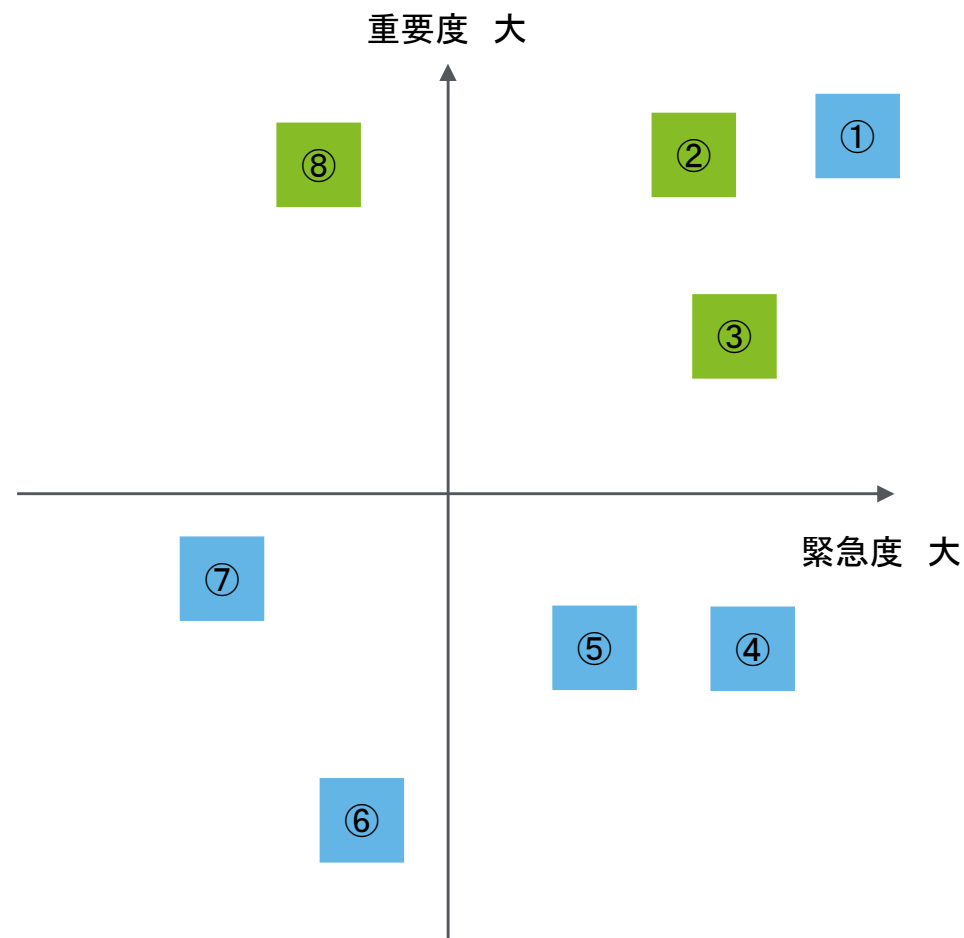
## 第2章 区民意見

### 2-3. ③地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ【グループ2】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

NO.	課題
①	オリンピックレガシーとしての人材活用
②	多文化共生の推進(外国人との共生)
③	地域(運河、遊歩道など)環境・資源の整備と活用
④	地域観光産業の興隆と発展
⑤	最新技術の活用(AI,ICT,IoT,自動運転など)
⑥	伝え・学ぶ機会の充実(世代間の交流)
⑦	地域資源と文化の継承と発展
⑧	地域におけるコミュニティづくり

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題

## 第2章 区民意見

### 2-3. ③地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ【グループ2】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<p>■ 地域におけるコミュニティづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 趣味・興味を持つ</li> <li>✓ 挨拶をする</li> <li>✓ 見守りをする</li> <li>✓ 健康体操をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 自治会行事へ参加する</li> <li>✓ 防犯パトロールを実施する</li> <li>✓ PTAパソコン教室を実施する</li> <li>✓ 町会行事へ参加する</li> <li>✓ 学校を支援する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 財政支援をする</li> <li>✓ 人材支援をする</li> </ul>
<p>■ 多文化共生の推進 （外国人との共生）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 声掛けをする</li> <li>✓ カフェ・食事</li> <li>✓ 文化へ興味を持ち理解する</li> <li>✓ 助け合いをする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 多文化祭りを実施する</li> <li>✓ 外国語講座へ参加する</li> <li>✓ 日本文化の体験を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 財政支援をする</li> <li>✓ 人材支援をする</li> <li>✓ 国際交流協会を設立する</li> <li>✓ 情報提供する</li> </ul>
<p>■ 地域（運河、遊歩道 など）環境・資源の整備と活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 美化清掃する</li> <li>✓ 散歩する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 各種イベントを開催する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 財政支援をする</li> <li>✓ ウォーキング・サイクリングの支援をする</li> <li>✓ 人材支援をする</li> <li>✓ 文化歴史を調査する</li> <li>✓ 情報提供する</li> </ul>

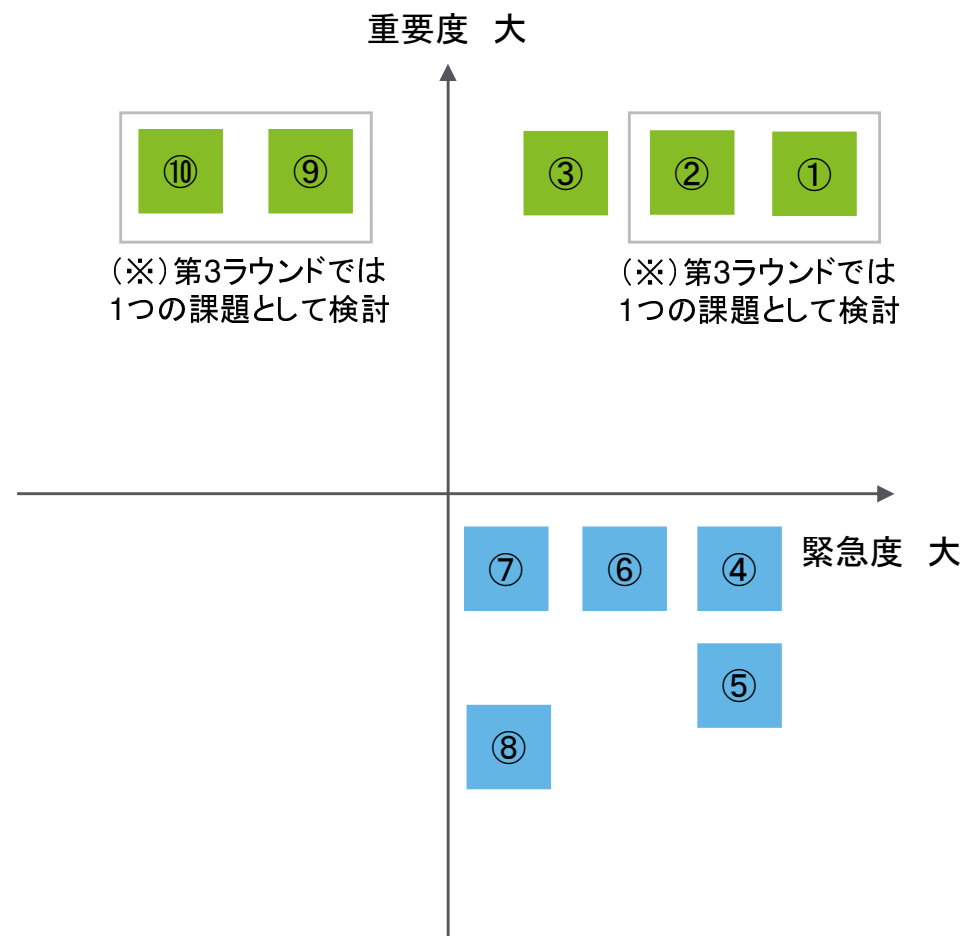
## 第2章 区民意見

### 2-4. ④保健・福祉【グループ1】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

NO.	課題
①	予防医療の推進（意義を説明、検査方法の理解、検診の充実・必要性）
②	診察体制の充実（格差のない医療、住民が参加できる、医療レベルアップ、開かれた病院評価）
③	ワンストップ体制の強化（吸い上げ→割振り、窓口は1ヶ所）
④	大学病院と小規模病院との連携
⑤	高齢者の社会参画
⑥	医療・介護に関する適切な情報提供
⑦	障害者に対する正しい理解、協力
⑧	閉鎖的な一人暮らし高齢者の地域での見守り
⑨	高齢者の居場所づくり（働く場、多世代と交流出来る場、学べる場）、多世代との交流
⑩	高齢者が生きがいをもって生活できる環境づくり、安心して生活できる地域づくり

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題

## 第2章 区民意見

### 2-4. ④保健・福祉【グループ1】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 予防医療の推進</li> <li>■ 診療体制の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 検診（健診）を受ける</li> <li>✓ 情報収集する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 掲示板で周知徹底する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 症例数を開示する</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 高齢者の居場所づくり、多世代との交流</li> <li>■ 高齢者が生きがいをもって生活できる環境づくり、安心して生活できる地域づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 社会的な役割を自覚する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 多世代との交流の場をつくる</li> <li>✓ その人の能力（強み）を引き出し、形にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 案内や窓口になる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ワンストップ体制の強化（吸い上げ→割振り、窓口は1ヶ所）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 情報収集（知識）する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 情報を提供する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 縦割り体制（横のラインも勉強して円滑に案内できる窓口をつくる）</li> </ul>

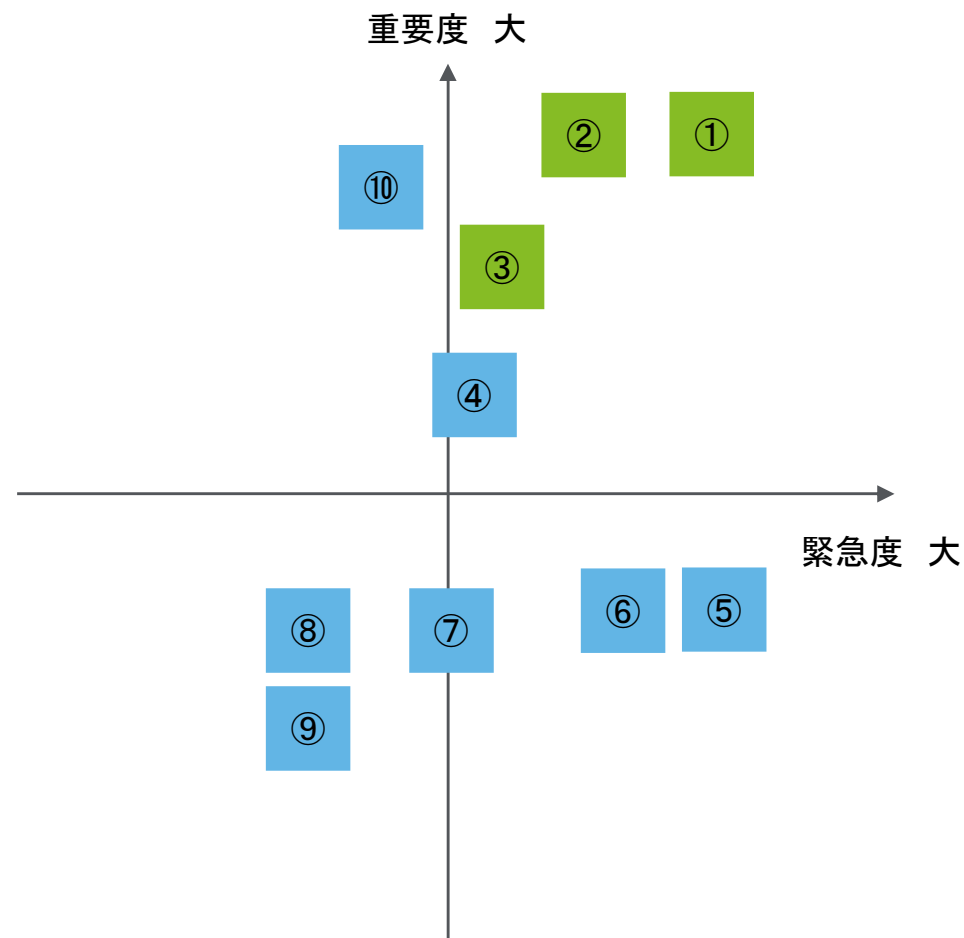
## 第2章 区民意見

### 2-4. ④保健・福祉【グループ2】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

NO.	課題
①	地域が支える医療・介護体制の構築
②	多世代との交流
③	障害者に対する正しい理解、協力
④	行政任せにしない助け合い、相談窓口の多様化
⑤	診療体制の充実
⑥	障害者の移動支援
⑦	医療・介護に関する適切な情報提供
⑧	高齢者の居場所づくり
⑨	高齢者の社会参画
⑩	いつまでも健康で生活ができる環境づくり

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題



## 第2章 区民意見

### 2-4. ④保健・福祉【グループ2】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<p>■ 地域が支える医療・介護体制の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 日々の挨拶、声かけをする</li> <li>✓ 健康づくりの基礎としてのウォーキングを行う</li> <li>✓ 家族と健康データを共有する</li> <li>✓ 自分が健康を維持することが大切</li> <li>✓ ジェネリック薬品を選択する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 外国人と交流する(ゴミの件、公園で遊んでいる時のマナーなど)</li> <li>✓ 制度勉強会を定期的に行う</li> <li>✓ 町会の回覧板及び掲示板に知らせる</li> <li>✓ 大勢の人が集まり、お話ができる場所をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 町単位ぐらいの小さなよろず出張所をつくる</li> <li>✓ 在宅医療についてももう少し分かりやすい説明をする</li> <li>✓ 問題が生じたらすぐ行動する</li> <li>✓ 医療・介護のワンストップ窓口を設置する</li> </ul>
<p>■ 多世代での交流 (様々な属性)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 声かけ、挨拶をする</li> <li>✓ 小さなイベントなどどんどんやる(X'mas、豆まきなど)</li> <li>✓ 地域イベントへ参加する</li> <li>✓ 一声気軽にかける大切さ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 町会などを開かれた雰囲気にする</li> <li>✓ 孤立している世帯を把握する</li> <li>✓ 集会所を活用する(町会長の協力、優しさを求む)</li> <li>✓ 行政、町会のチームワークが必要</li> <li>✓ 集会所の利用活性化のための何か...</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 地域の間づくりを支援する(資金だけではなくノウハウも)</li> <li>✓ ワールドカフェの様な会合を増やす</li> <li>✓ 町会、自治会、地域コミュニティの状況を把握し、区民へ情報提供する</li> <li>✓ 区立の施設を22時くらいまで自由に使えるように開放する</li> <li>✓ 多世代交流を考えるためのイベントを行う</li> <li>✓ 単身世帯向けの政策立案をする</li> </ul>
<p>■ 障害者に対する正しい理解、協力</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 対話の機会をつくる(パーティ、イベント)</li> <li>✓ 自分ごととして考える</li> <li>✓ まちで声をかける(お手伝い)</li> <li>✓ まず関心を持つ</li> <li>✓ 自分もいつかは同じ運命になるかもという気持ちを持つ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 障害者の方々を主役にしたイベントを開催する</li> <li>✓ 同じ住民の意識を大事にする</li> <li>✓ ご近所バリアフリーマップをつくる(店舗ガイド)</li> <li>✓ 障害者雇用を促進する</li> <li>✓ 大企業、有名企業の協力を求む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 障害者スポーツフェスタを「江東パラリンピック」と名を変えて本気のスポーツをやる</li> <li>✓ バリアフリーを充実させる(施設の優しさ)</li> <li>✓ 共生社会の理念を学校で教育する</li> <li>✓ 補助製品の特別サービスを行う</li> </ul>

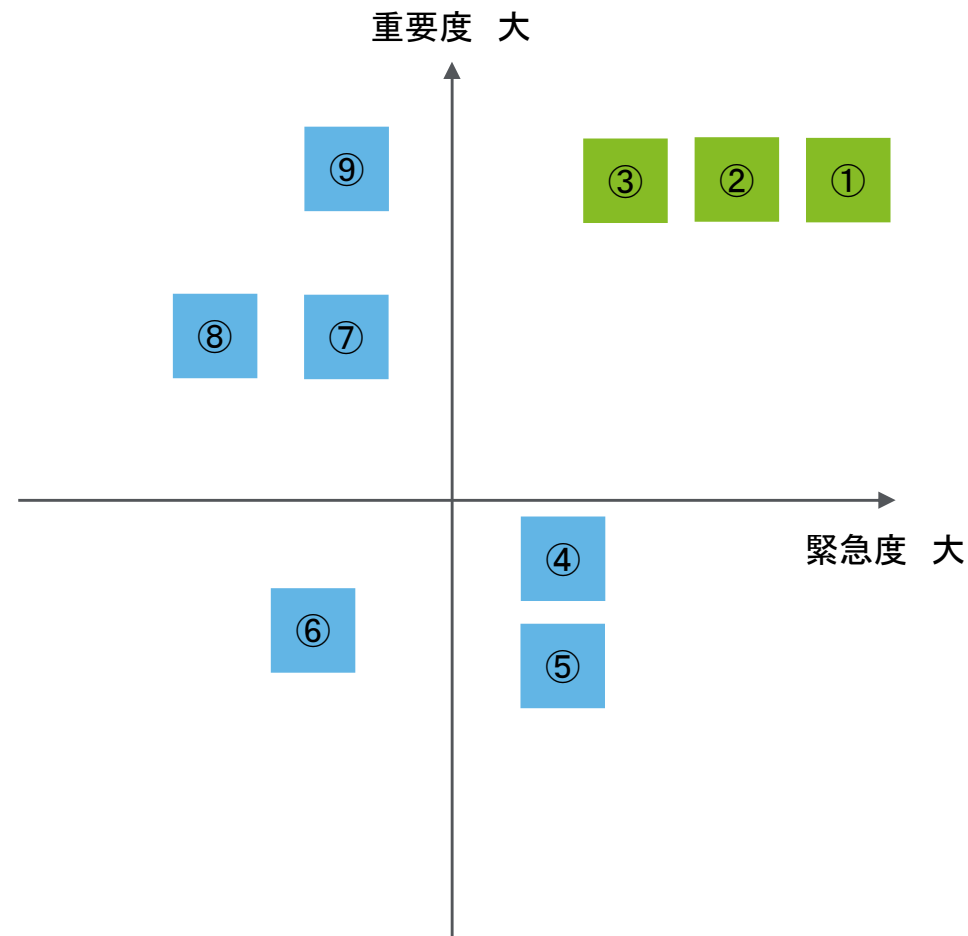
## 第2章 区民意見

### 2-5. ⑤都市づくり・交通・防災【グループ1】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング

NO.	課題
①	犯罪被害に遭わない環境づくり
②	災害時における区民の避難経路の確保
③	集合住宅における防災力の強化
④	自転車が利用しやすい環境の整備
⑤	違法駐車解消
⑥	南北交通の利便性の向上
⑦	観光・商業の振興と連動した都市・街づくり
⑧	全国のモデルとなる交通システムづくり
⑨	都市・街形成への区民参加の推進



(※) ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題

## 第2章 区民意見

### 2-5. ⑤都市づくり・交通・防災【グループ1】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<p>■ 犯罪被害に遭わない環境づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 挨拶、声かけをする（地域コミュニケーション）</li> <li>✓ 警察と顔見知りになり、挨拶をよくする。仲良くなる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 防犯パトロールを実施する</li> <li>✓ 防犯カメラを設置する</li> <li>✓ 防犯マップの作成し、区民へ共有する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ カメラを設置する</li> <li>✓ 照明（自動）を設置する</li> <li>✓ 警察パトロールを行う</li> </ul>
<p>■ 災害時における区民の避難経路の確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 歩道橋の必要性を検討する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 歩道橋の必要性を検討する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 撤去費用を予算化する</li> </ul>
<p>■ 集合住宅における防災力の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 防災知識を修得する</li> <li>✓ 外人居住者への伝達方法を検討する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 防災マニュアルを作成する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 水害時の移動手段としてゴムボートを公共施設や高層住宅の上層階に準備する</li> <li>✓ スーパー・堤防を構築する</li> </ul>

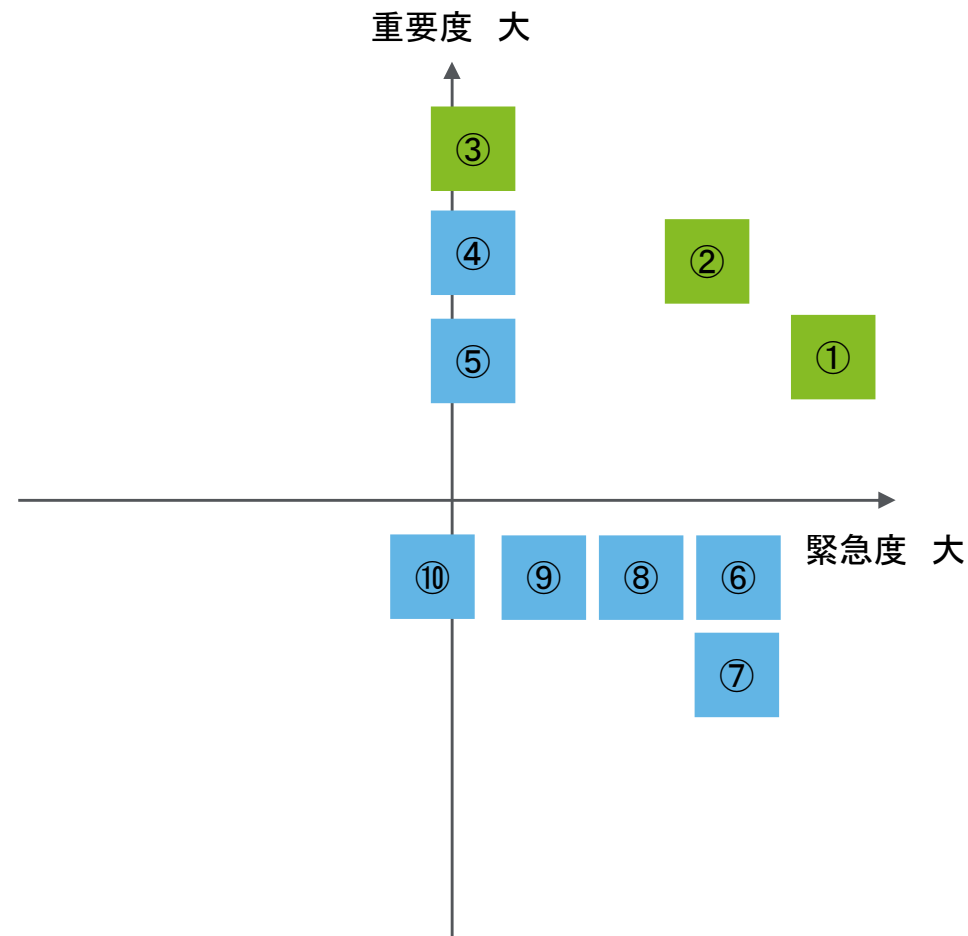
## 第2章 区民意見

### 2-5. ⑤都市づくり・交通・防災【グループ2】（第1・2ラウンド）

（第1ラウンド）  
優先的に取り組むべき課題

（第2ラウンド）  
課題のポジショニング

NO.	課題
①	犯罪被害に遭わない環境づくり
②	偏った交通網の解消（交通利便性の向上）
③	区の特徴を生かしたまちづくり（古い町と新しい町の調和）
④	南北交通の利便性の向上
⑤	水害・浸水対策の充実
⑥	災害時の情報伝達の確保
⑦	誰にでも分かりやすい交通案内
⑧	個人、地域の防災力の向上
⑨	自転車が利用しやすい環境の整備
⑩	橋の老朽化対策



（※） ■ は、第3ラウンドで解決策を検討した課題

## 第2章 区民意見

### 2-5. ⑤都市づくり・交通・防災【グループ2】（第3ラウンド）

（第3ラウンド）  
課題の解決策

解決する課題	個人	地域	行政
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 区の特徴を生かしたまちづくり(古い町と新しい町の調和)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 区のまち歩きをSNSなどにより情報発信する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 景観ブロックごとのイメージカラーを決める</li> <li>✓ 都市づくりは外国人を配慮する</li> <li>✓ 区民の街頭演説会を行なう(声をあげられる場と機会をつくる)</li> <li>✓ 入会しやすい町会の新しい形を考える</li> <li>✓ 社会教育をしっかり行なう(企業にも入ってもらう)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 企業や行政に対して積極的に声を上げやすい環境を作る</li> <li>✓ まちデザインの企画に住民が参加しやすいようする</li> <li>✓ インフラを増やすより人付き合いを増やして解決していくことを心掛ける</li> <li>✓ 企業と区民が協働して事業に参加できるようにする</li> <li>✓ 地域の教養の質を上げる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 偏った交通網の解消(交通利便性の向上)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 個人がwebなどを活用して交通情報を獲得する</li> <li>✓ 交通ルールを遵守する</li> <li>✓ 交通問題について発信する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 水上バスを運行する(南北、東西の繋がり)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 基幹交通網とレンタサイクルの設置場所を整備する</li> <li>✓ 地下鉄8号線を延伸する</li> <li>✓ 住民が旧市街に対し愛着を持てるようにする</li> <li>✓ 行政職員が町会に積極的に参加する</li> <li>✓ 地域の経済的に余裕の無いところに対しフォローをする(お金ではなく)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 犯罪被害に遭わない環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 防犯ベルを持つ</li> <li>✓ 振り込め詐欺に引っかからない</li> <li>✓ 戸締りをする(玄関・ベランダ)</li> <li>✓ 不在時は郵便物と新聞をとめる</li> <li>✓ 困っている人に手を差し伸べることを心掛ける(行政としても)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 高齢者が街頭演説をして声をあげる活動をする</li> <li>✓ まちを掃除することで防犯対策をする(落書きをすぐ消す等)</li> <li>✓ 防犯カメラ設置と「防犯カメラ作動中」の看板を付ける</li> <li>✓ 防犯パトロールを行う</li> <li>✓ 防犯教育を学校で行なう(地域の人も参加する)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 街灯を設置する</li> <li>✓ 助け合いの精神を大切にする(笑顔で挨拶をしたり、まちでの知らない人同士の会話が増やす)</li> </ul>

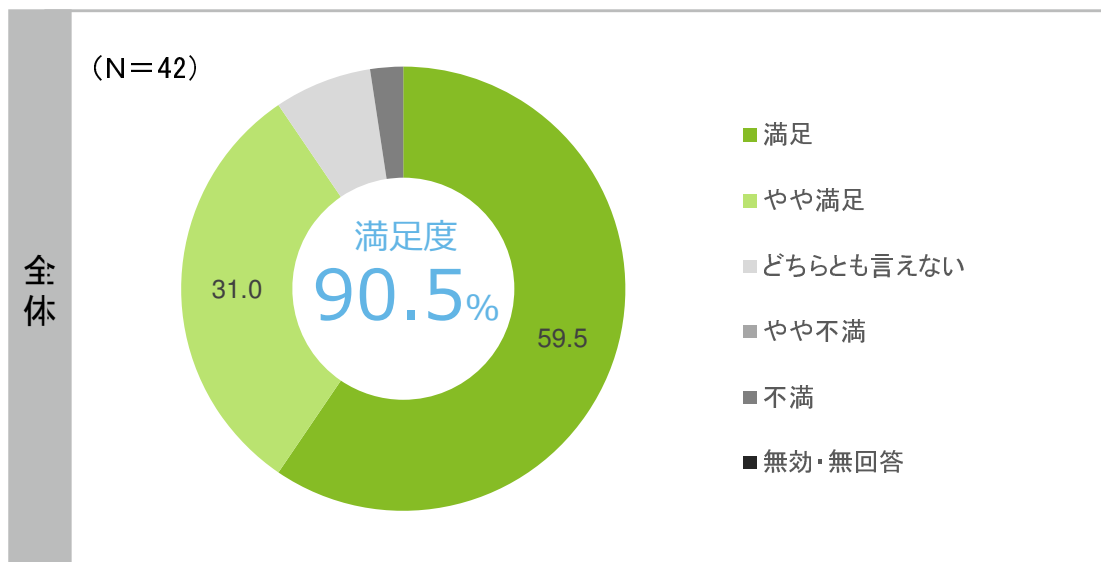
## 第3章 アンケート

# 第3章 アンケート

## 3-1. 参加者の満足度

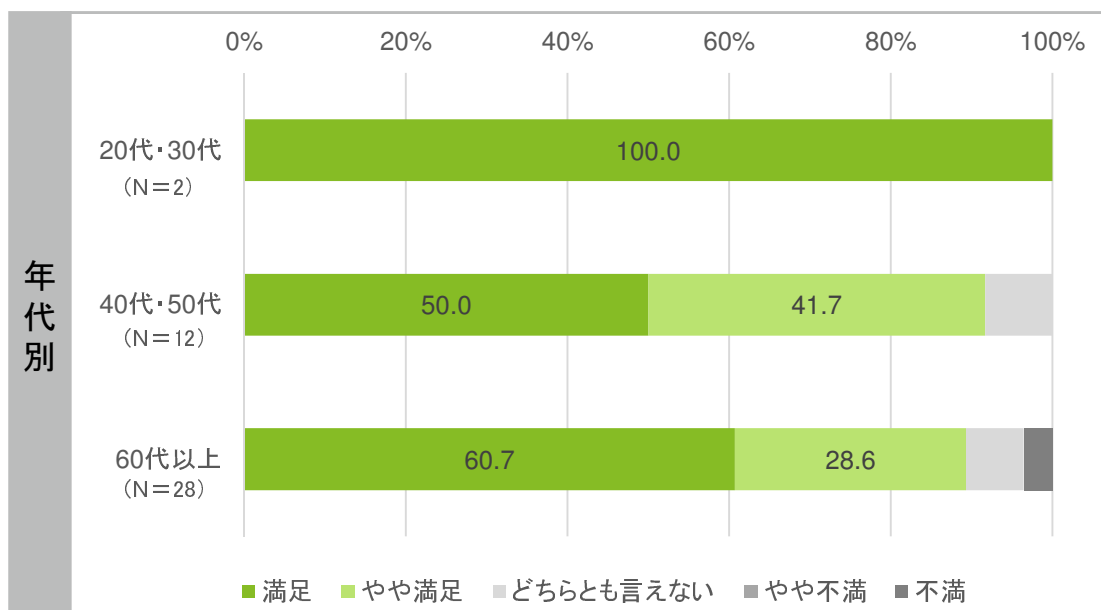
第2回区民会議と同様に、9割以上が「満足(満足+やや満足)」と回答しました。

### (1) 本日のワークショップはいかがでしたか



### ▼ 主な意見【満足点】

- ✓ 皆さんが自分の問題として考え行動していると感じた
- ✓ 言いたいことが言える環境づくりが上手で楽しかった
- ✓ 皆さんの意見が聞けて心から楽しめた
- ✓ 皆さんが率直な意見を出せていた
- ✓ 各地域の住民の気持ちがわかった
- ✓ 住民間のコミュニケーション、区とのコミュニケーションが取れて今後に期待できる
- ✓ 3回目ですが少しずつ“次”がみえるような気がしている



### ▼ 主な意見【不満点】

- ✓ 参加者の思いを自由に語り合うことができた。一方で区としての考えを聞きたかった
- ✓ 時間が短かった
- ✓ 問題とする項目が多く、絞り込みが難しかった
- ✓ 議論がかみ合わないことがあり歯がゆかった

## 第3章 アンケート

### 3-2. ワークショップの中で気づいたことや感じたこと①

分類	内容
江東区全般について	・子育てについては区のみならず重要な課題です。行政を含め、地域の大人達の協力を要する。異文化(外国の方)との交流も重要だと思う
	・テーマに対し2グループとも同じような視点を持っていました。費用面で個人でできることは限られてしまっていますが、一人一人が“こうふく区”にしていこうという意識が高まればよくなっていくと思います。その為には、「見える化」が必要であると考えます
	・せっかく話し合いをしているので、区民会議(ワールドカフェ)を発展的継続的にfollow-upするしくみを！！
	・区が何から何まで背負い込まないこと、地域との連携方式を組み立てて、きめ細かい対応をゆだねること、そのためのしかけをつくること
計画の策定について	・これからの提案がどのような経過を経て決定されるのか知る機会を与えて欲しい
	・長時間意見交換して、区に対して提案ができあがってきました。これらを更に議論を重ねてより良い提案づくりをしたい。しかし、これらの意見が区の長期計画にどの様に生かされていくのか見守りたい
ワークショップの運営について	・企業の人、行政の人話し合いに参加してほしい
	・現在行われていることや、既存のもの、サービスなど、区で把握していることがあると思うので、セクレタリーや進行を区の方にやって頂きたい
	・個人の価値観思考、会議にのぞむ姿勢が違い議論の集約が難しい。区の方に各テーブルごとの進行役をしてほしい
	・スケジュールとしては、かなりタイトに感じた
	・ワークショップのやり方が少し難しかった。説明をわかりやすくしてほしい
	・課題を絞っての話し合いができて充実していた



## 第3章 アンケート

### 3-2. ワークショップの中で気づいたことや感じたこと②

分類	内容
ワークショップの感想	・自分と違う視点の見方、考え方、感じ方があり参考になった
	・それぞれの地域の特色がわかりました。皆が協力して作業することが多く良かった
	・江東区に対する意識、思い入れが皆様高いので、大変有意義な時間だった
	・意識の高い方が多いことに希望がもてました。今後も継続的に発展させていただければと思います
	・皆さんの意見が盛んに出て楽しかったです
	・他の世代の方と話し合いができる機会であり、とても貴重でした。60、70代の方々はこういうことを考えていらっしやるのか、が分かり、とても学び多きものでした。自分の世代の視点だけで考えるだけでなく、他の世代の方の考えも大切にすることが必要がある。そして何より、このような開かれた場を作ってくださった区職員みなさまに感謝いたします。